

看護学同窓会便り No. 19

令和5年11月23日発行
連絡先
電話・FAX 095-819-7946
同窓会事務局 中尾

会長あいさつ

会長 浦田 秀子

会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

2020年来、新型コロナウイルス感染症が流行する中、様々な生活の制限を受け安全に留意し、過ごしてまいりました。感染症法上の位置づけが5類へ移行し、多くの行事が再開されております。本同窓会も今年120周年にあたり、感染対策を遵守し、記念事業を含め総会・懇親会を開催することにいたしました。

記念事業は主に2002年以降の同窓会活動を4つに整理し進めてまいりました。①記念講演会、②2002年からの看護学教育、同窓会のあゆみ（年表作成）、③看護学研究奨励賞20年の助成内容、④写真でつづる20年です。記念講演会の講師は国境なき医師団日本元会長の黒崎伸子先生、テーマは「生命の危機と医療・人道支援—国境なき医師団の活動—」です。頻発する災害や戦争で命が脅かされる中、改めて医療・人道支援活動について考えたいと思います。講演会の様子や内容等を後日同窓会ホームページに掲載する予定です。

今年も保健学科18回生66名を新入会員としてお迎えしました。120周年記念事業が歴史の重みを感じつつもあらたな発展につながることを願っております。

4年ぶりに総会等を開催できることを嬉しく思います。お誘いあわせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。感染対策実施に関してはご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、昨年に引き続き、長崎大学西遊基金のご案内を同封させていただきました。

これからも母校の発展を祈念し、同窓会の「継承と発展」に努めてまいりたいと思います。会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

同窓会員数

総数	4,189名
養成所	224名
厚生女学部	119名
看護学校	1,268名
医療短大	1,200名
保健学科	1,350名
(医療短大の卒業生7名を除く)	
修士課程	25名
(看護学校、医療短大、保健学科の卒業生31名を除く)	
名誉会員	0名
準会員	3名

庶務報告

令和4年度庶務報告

- 令和3年度入会者 67名
令和4年度入会者 66名
- 経過報告
 - 同窓会総会 令和4年11月19日
新型コロナウイルス感染拡大防止のため理事会において総会の決議を行った。
 - 理事会開催 3回(内1回は書面会議)
 - 慶弔
 - 原爆慰霊祭に浦田会長献花、生花寄贈
 - 保健学科卒業式に生花スタンド
 - 同窓会だよりNo.18発行
 - 看護学研究奨励賞運営

表彰者

2023年9月30日現在

令和5年度優良看護職員労働大臣表彰 勝野久美子(看学27回生)

長崎看護学同窓会120周年に向けて

看護学校10回生 荒木宣代

1903年(明治36年)に長崎県立長崎病院附属看護婦養成所が設置され、今年は看護教育の同窓会として120年、改めて看護教育100年あゆみを読みました。

私が教育を受けたのは、1957(昭和32)年～1960(昭和35)年で原爆被災から10年余、被災の跡がまだ生々しく残っていました。

1957年は、長崎大学医学部創立100周年にあたり、医学生と一緒に記念行事「医学展」を行いました。入学式は残っていた正門に近い建物の3階でした。その後、教室は裏門側の倉庫を改修し、医学部の献体が安置されている部屋の隣の教室へと変遷しました。しかし、寄宿舎はグビロヶ丘に新築されたところに入居でき、青春時代いろいろ物語を作りながら楽しく過ごすことができました。ここでの生活は、先輩、後輩との交流の場でもあり、今でもクラスの絆は強く人生の宝物となっています。3年時にはその宿舎に並んで校舎が落成し、各学年の教室が出来ました。

環境は復興していく過程の中にありましたが、高度な教育を受けたと思います。教務主任は、松山千代子先生、久松シノノ先生が担任で、末宗先生に実習や身の回りについて学び、舟越先生は男性で社会学と英語の担当でした。松山先生は、看護倫理と看護の理念を聖路加保健学科卒業のプライドをもって教授しておられました。久松先生には、看護の実際、観察の大切さ、相手の身になることなどの看護管理を学びました。

当時は実習指導者がいたわけではなく、臨床に出て先輩看護婦の仕事を見て、指示されたことを行っていました。手術室実習で私は鉗子をうまく使えず、主任さんから不潔にしたシーツをパツと床に落とされ、清潔の観念を学ぶと共に目に見えない菌であるので、実践者の良心に曇りが残ってはならないこと、患者の身の回りの世話について素直な態度で接することを学び「私の看護の道」としてこれまで歩いてきたと思います。

いよいよ仕事としての看護は終わり、地域で一高齢者として生きる現在、「その人らしく生きていける」よう、笑顔でやさしく声かけしてくれる人が居る世の中になると良いなあと思っています。



賓來軒別館での懇親会にて



保健学科1回生卒業式にて



授業・演習の風景



卒業研究発表会



卒業証書授与式後に校舎玄関で

新しく入会された方からのメッセージ

- 1: 最近うれしかったことを教えてください
- 2: 護師になって・進学して、一番びっくりしたことは何ですか
- 3: 最後にひとことお願いします

長崎大学病院 小橋和花さん

- 1: ずっと欲しいと思っていたものを、自分のお給料で買うことができたことです。
- 2: とにかく業務がたくさんあることです。常に、次何をしなければいけないかを考えなければいけない日々の業務の中で、迅速に行動されている先輩方を見ると、こうなりたいなと思うと同時にびっくりします。
- 3: まだまだ緊張の日々ですが、経験や先輩方からのご指導、自己学習を通して少しずつ成長できている気がします。今後も息抜きしつつ、日々努力を重ねていけるよう頑張りたいと思います。

長崎大学病院 宮本和俊さん

- 1: 仕事ができるようになったと褒められたことです。右も左もわからない状態からようやく抜け出せた気がしました。
- 2: 時間の使い方。あっという間に時間が過ぎていきます。常に多重課題になるため、あれこれしていると終業時間になっています。感覚的には1時間程度ずれることもしばしば。
- 3: 入職後は学生と社会人のギャップなど様々なストレスがありますが、自分の心身を一番大事と思ってがんばっています！
仕事を通して成長できると信じています！！

長崎大学大学院 高橋理裳さん

- 1: 好きな野球チームの試合を見に行った際に、自分が見に行った試合の中で久しぶりチームが勝ったことです。今年は球場であまり勝ち試合が見られていなかったののでうれしかったです。
- 2: スケジュール管理が大変なことにびっくりしました。もともと計画立てて何かをすることはできる方だと思っていましたが、大学院は授業や演習、グループワークに加えて研究活動など短い期間でやるのが盛りだくさんで、時間を作るのが大変だなと感じています。
- 3: 学ぶことがたくさんあり毎日大変だなと思うこともあります。たまに大学病院などで会う就職した同級生の頑張っているところを見ると私も頑張らないといけないなと感じています。大学院卒業後には、保健師として地域のために働くことができるように、1日1日の学びを大切に、楽しみながら過ごしていけたらいいなと思っています！

これからの活躍が期待できます！



ホームページのご案内

長崎看護学同窓会のホームページで皆さまへのお知らせやご報告、ニュースレターなどの情報発信を行っております。同窓会へのご連絡やお問い合わせにもご活用ください。

URL: <https://www.nagasaki-kango.org>

おねがい

お近くに同窓会便りが届いていない同窓生がおられましたら、事務局への連絡をお伝え下さい。また、住所等に変更がある際もご連絡をお願いいたします。



物故者のお知らせ

お知らせいただいた方を掲載しております。

- 広瀬 シズ子（旧姓 松田）養成所13期生 令和2年5月1日
山田 フキコ（旧姓 麻生）養成所16期生 令和4年8月31日
川原 ユキ子（旧姓 宮崎）養成所17期生 令和4年10月7日
松本 笑子 養成所18期生 令和4年8月
松尾 友子（旧姓 稲敷）養成所19期生 令和3年
安岡 トミ（旧姓 山口）養成所19期生 令和4年10月9日
赤崎 ヨシエ 養成所20期生 令和3年1月
谷杉 久子 養成所21期生 令和3年9月17日
菊野 カズ子（旧姓 前田）養成所21期生 令和4年
川尻 アキエ 養成所22期生 令和4年8月15日
高崎 和代（旧姓 糸瀬）養成所23期生 令和4年
池田 絹江（旧姓 浦詰）厚生女学部2期生 令和4年2月17日
岩崎 己佐子（旧姓 森）厚生女学部2期生 令和2年9月28日
小柳 明子 厚生女学部2期生 令和5年1月3日
森崎 セイ子（旧姓 石沢）看学1回生 令和2年3月29日
櫻井 敬子（旧姓 鶴田）看学7回生 平成28年1月
田代 美子（旧姓 福島）看学12回生 令和4年8月2日
市川 昌子（旧姓 高比良）看学13回生 令和4年4月21日
寺田 喜美子（旧姓 近藤）看学15回生 令和元年12月19日
山口 則子 看学15回生 令和5年5月28日
宮森 律子（旧姓 川末）看学25回生 令和4年8月26日



令和5年度看護学研究奨励賞活動報告

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されましたが、臨床研究においては様々な制限の中での活動が続いていることと存じます。本年度は1題の応募がありました。応募していただいた方に敬意を表します。

1. 本年度応募の研究課題
「看護師のレジリエンスに関するスコアリング・レビュー」
森園加奈（長崎大学生命医科学域保健学系
看護実践科学分野基礎看護学領域）
2. 例年総会後に行っています研究発表はありません。来年に延期させていただきます。

☆次年度も以下の日程で募集します。

ご応募をお待ちしております。

応募期限：令和6年6月20日～7月20日

詳細については下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：勝野久美子

長崎北病院 Tel 095-886-8700

e-mail:kita_k_katsuno@shunkaikai.jp

令和5年度看護学同窓会理事名簿

役職・氏名	卒業回
名誉会長 加藤 奈智子	看学2
会長 浦田 秀子	看学21
副会長 萩原 絹子	看学28
勝野 久美子 (看護学研究奨励賞担当)	看学27
書記 小淵 美樹子 中尾 理恵子	看学36 医短3
会計 鳥越 絹代 齊藤 美保	医短1 医短2
監査 下田 澄江 田添 京子	看学20 看学22
学外理事 荒木 宣代 久松 千鶴香 伊東 由美子 鈴木 尚子 福田 昌恵 堀川 新二 鈴木 由布子	看学10 看学26 看学28 看学30 看学34 医短15 保健6
学内理事 中村 千代美 後田 実知子 片山 哲也 森藤 香奈子 (看護学研究奨励賞担当) 張川 恭子 大山 祐介 森下 暁	看学36 医短2 医短8 医短10 医短10 医短15 保健2



編集後記：日々、社会を支える看護の力を感じております。長崎で、長い時間をかけて受け継がれ積み重ねられた看護が、これからも発展することを願っております。また、若い世代が持つ力にも期待しております。（保健2・森下暁）